

5/11 「千の風物語」第2章 キックオフ・ミーティング



亡き大切な人への想いを綴る「千の風になったあなたへ贈る手紙」の全国募集を記念し、講演会およびシンポジウムが開催されました。メインゲストの新井満さんの名曲「千の風になって」の誕生秘話や、新井さんの詩集でアニメーション化が決まった「希望の木」の主題歌の初披露のほか、4人のパネリストによる座談会と過去の感動的な手紙の朗読、ライブパフォーマンスなどが行われ、家族の愛や絆の重さについて考える機会となりました。

4/29 健康ふれ愛・福祉フェスティバル



今年で9回目となる「健康ふれ愛・福祉フェスティバル」が、総合福祉センターを会場に行われ多くの方が訪れました。来場者の皆さんは、健康度チェックのコーナーで体脂肪・基礎代謝・筋肉量・骨密度などの測定や血流・血管年齢などをチェックしたり、栄養に関する相談、食生活改善など各種の展示、さらにボランティア体験や介護・福祉相談などを通じて、改めて健康であることの大切さや福祉活動への理解を深めていました。また、屋外芝生広場でのバザーも、家族連れなどでにぎわっていました。

5/12 線路でつなぐ交流チャリティコンサート



線路でつながっている岩手県の奥州、徳島県の三好、愛媛県の伊予、そして西条の四市の関係者が、東日本大震災被災地の復興支援のためチャリティコンサートを開きました。奥州市のみなみ吹奏楽団メンバーのフルートやコントラバスの演奏、三好市立下名小学校児童による合唱、当市の西条葵コーラスのハーモニーやジャズセッションなどが鉄道文化館に響き渡りました。また、各市特産品の販売や観光パネル展、足踏み餅つきの実演なども行われました。

4/21 山菜まつり



地元の大保木をよくする会の皆さんが中心となって、石鎚ふれあいの里で行われている「山菜まつり」。今年も、新鮮な山菜のてんぷらやアマゴの塩焼き、よもぎ餅に山菜ごはん、野趣あふれる貴重な春のごちそうの数々を食べつくそうと、約700人もの皆さんが訪れました。いつもは静かな山里も、餅つきのきねを振り下ろすタイミングに合わせて掛け声が上がると、この日ばかりは終日にぎやかな歓声と笑顔に包まれていました。

4/29 産業文化フェスティバル



ゴールデンウィークの恒例行事として、市民の皆さんにもすっかりおなじみの「産業文化フェスティバル」が、今年も爽やかな好天のもと各種団体や関係企業のご協力をいただき盛大に開催されました。メインステージでのダンスパフォーマンスをはじめ、野菜ソムリエによる野菜スープの提供、クイズラリー、ものづくり体験教室、農林水産品の即売、フリーマーケット、働く車の試乗、ミニSL乗車会など盛りだくさんのイベントに、あちらこちらで笑顔の花が咲いていました。

5/12 西条アートフェスティバル2013



丹原文化会館が共鳴するくらい迫力ある道前太鼓の響きで開幕した「西条アートフェスティバル2013」。紙粘土や似顔絵、切り絵、木工、紙漉きはがきづくりなどの創作体験や、フラダンス、西条踊り ISHI-ZUCHI、ヒップホップダンスなどのパフォーマンスの披露、イタリア出身の石彫作家による「うちぬき水と芸術文化」をテーマとした作品の公開制作、さらには地元食材を使った食べ物市場など、アートとグルメに彩られた1日となりました。